



緊急地震速報端末取扱説明書

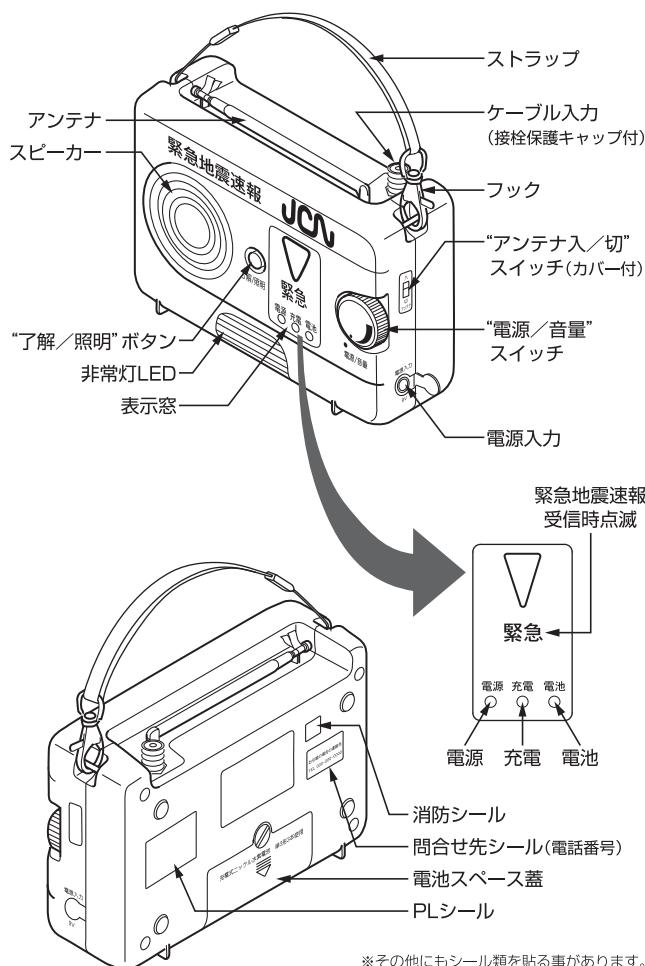
この度は、ケーブルテレビ局にご加入いただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。

【事前確認項目】

この緊急地震速報端末を設置された時点での内容についてをご確認、ご了承されたことと致します。

- (1)弊社の責めによる事由以外で「緊急地震速報」を聞くことが出来なかったことにより、ご利用者様やご利用者様のご家族などの財産、生命などが傷ついたり失われた場合、一切の責任は負わないものとします。
(2)「緊急地震速報」を聞くことにより、驚いたり慌てたりして、ご利用者様やご利用者様のご家族などの財産、生命などが傷ついたり失われた場合、一切の責任は負わないものとします。

①各部の説明

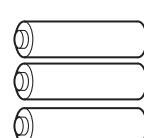


②付属品

ACアダプター 1ヶ



充電式ニッケル水素(Ni-MH)電池
(単三形)3本



③この緊急地震速報端末の特徴

- この緊急地震速報端末は、あらかじめ当社で設定した1つの放送局だけを受信します。放送は、配線したアンテナケーブルをケーブル入力に接続することによって受信します。
- 緊急地震速報受信時には、「電源／音量」スイッチがオフでも自動的に電源がオンになり、最大音量で速報を受信します。
- 停電時には自動的に「非常灯LED」が点灯し周囲を照らします。

④ACアダプターの接続と電池の取付け

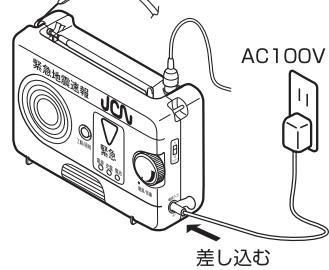
- 最初にACアダプターを図1のように接続します。

注1)必ず付属のACアダプターをご使用ください。
通電されると「ピッピッピッピッピッピッ」と5回音が鳴りながら自己診断機能が作動します。

正常な場合は、「電源」→「充電」→「電池」→「緊急」→「非常灯LED」と順次点灯し消えます。

上記のように順次点灯しない場合は異常ですので正常な受信が出来ません。弊社までお問い合わせください。

図1



- 次に電池を右図2のように装着します。

電池を取り付けたら「充電」ランプが点滅ししばらくしてから点灯されることを確認してください。

注2)電池の電圧が極度に低下した電池を入れた場合には、内部回路が休止状態になりますので、充電が進んでから再度「電源／音量」スイッチを入れ直してください。回路がリセットされ正常に作動し始めます。

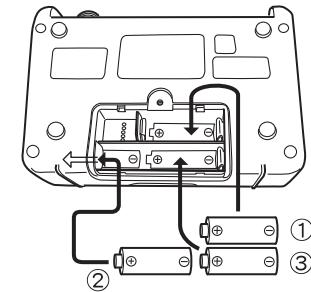
注3)付属されている電池は充電型の電池となっております。充電機能について低下した場合は、新しい充電式ニッケル水素(Ni-MH)電池と交換してください。詳しい電池の仕様については「@仕様」をご参照ください。

注4)新旧の電池や付属された電池以外を混ぜて使用すると充電状態の違いから漏洩を起こし故障の原因となりますので、電池は必ず3本とも同時に交換してください。

注5)電池を取付けたら、緊急で持出す時以外、ACアダプターを常時接続して充電状態にしてください。ACアダプターを接続しないで長期間放置(電池電圧低下が表示されても放置)すると電池から漏洩を起こし、故障の原因となります。また、ラジオ前面の「電池」表示(赤色)が点滅した時は、ACアダプターを接続して充電するか、電池を取り外してください。5日間以上たっても「充電」LEDが連続点灯しない場合は新しい電池と交換して下さい。

図2

- マイナスドライバーでネジを外す。
- 電池スペース蓋を下側へスライドさせる。
- 電池の極性に注意してください。
- ネジの紛失に注意してください。



- 最後に、ケーブル入力に装着されているキャップをはずし、アンテナケーブルを差し込みます。

⑤設置と受信状態

LEDの表示とラジオの状態

	受信正常時	受信異常時
「電源」LED(緑色)	電源「オン」時 連続点灯	5秒間に1回消灯
	電源「オフ」時 5秒間に1回点灯	5秒間に2回点灯
「充電」LED(橙色)	充電中は点滅、充電完了時は連続点灯(ACアダプターを接続していない時や停電中は、点滅も点灯もしません)	
「電池」LED(赤色)	電池電圧低下時点滅(ACアダプターを接続している時(停電時以外)は、電池電圧が低下しても点滅しません)	

この緊急地震速報端末は、本体のケーブル入力にアンテナケーブル接続することにより速報を受信します。

注6)端末は振動などで落下しないようにご注意ください。

注7)CATV受信でSTB(セットトップボックス)をご使用の場合、分配器／分波器はSTBを接続後に接続してください。

C M Y K



⑥ 緊急地震速報の受信

緊急地震速報を受信すると自動的に端末が起動し地震の到達を告知します。緊急地震速報が終了すると自動的にもとの状態へ戻ります。次の方法で受信前の状態に戻すことも出来ます。

“了解／照明”スイッチを1回押すと“緊急”LEDの点滅が消えます。再度、2秒以上押すと緊急地震速報放送前の状態に戻ります。(2秒以上押さないと非常灯LEDは消えません。もう1回2秒以上押してください。)

注8) “了解／照明”スイッチを押して緊急放送を停止後、引き続き放送を聞く時は“電源／音量”スイッチをオンにして下さい。

上記以外に、行政告知放送の起動信号を受信すると緊急地震速報端末が自動的に作動します。この場合、“了解／照明”スイッチを2秒以上押すと地震速報放送前の状態に戻ります。

行政告知放送をおこなっているかについては、ご加入中のケーブルテレビ局へお問合せください。

	“緊急”LED	非常灯LED
緊急地震速報放送時	点滅	5秒間点滅後連続点灯
行政による告知放送受信時	消灯	点滅

⑦ 停電と非常灯LED

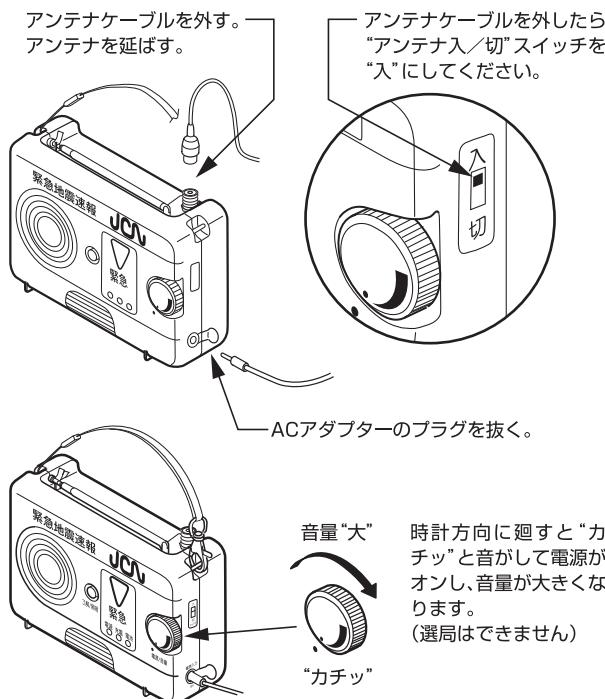
※“緊急”LEDと非常灯LEDに関しては、⑥を参照願います。

- ACアダプターを接続している時に停電になると非常灯LEDが点灯します。(ACアダプターの接続が外れても点灯します。)停電が復帰すれば自動的に消灯します。
- “了解／照明”ボタンを押しても非常灯LEDを点灯できます。再度2秒以上押すと消灯します。

⑧ 緊急時の持ち出し

緊急時、緊急地震速報端末はライトとしてご利用いただけます。ケーブルテレビ局にて緊急地震速報端末に設定している周波数上にコミュニティFMなどの放送を受信することが出来ます。この場合、以下の手続きに従い受信していただきますようお願いいたします。(同一周波数内にコミュニティFMが存在するかについては、加入中のケーブルテレビ局へお問合せください。)

注意:地形によりラジオ電波が届かない場合がありますので、ご注意ください。



⑨ その他の使用上の注意事項(重要)

毎月1日17時30分ごろに機器の動作確認をおこなうため自動的に端末を起動し試験報を配信します。また、毎時0分ごろに端末を起動しない試験報を配信します。毎月1日の試験報を確認いただけない場合は、電源／音量スイッチをオンにし、試験報が聞こえることをご確認ください。なお、試験報確認後は電源／音量スイッチをオフにしてください。

試験報が確認できなかった場合はお申込のケーブルテレビ局へご連絡ください。

注9)万が一の非常時に備え、毎月1回の試験報が聞こえることを確認して下さいまた、“電源”LEDの点灯状態を確認して正常に受信していることをご確認ください。(⑤参照)

注10)途中にブースタが入っている場合は、停電時にブースタの機能が停止し受信できませんので、ご注意願います。

⑩ 仕様

受信周波数	1つのFM周波数
受信チャンネル数	1チャンネル
ケーブル入力端子	F型コネクター
アンテナ	長さ80cm 伸縮ロットアンテナ
オーディオ出力	8Ω 200mW
スピーカー	65mmマイラーコーンスピーカー
電池	充電式 ニッケル水素電池(単三形)×3
非常灯機能	高輝度白色LED×2
サイズ	160(W)×113(H)×53(D)
質量	485g(電池含む ACアダプター別)
設置形態	壁掛け／据置き／携帯可能
電源入力	9VDC 500mA
使用温度範囲	0~40°C
緊急起動及び停止信号	緊急起動:2、グループ起動:2、停止:1(共通)

【電池交換について】

付属電池より交換をおこなう場合は、以下の推奨電池を確認のうえ、交換いただきますようお願いいたします。不明な場合はご加入中のケーブルテレビ局までお問合せください。

日本LEXEL(株) e-keep(LH200-2AH51LF)推奨

⑪ 安全上の注意事項

【警告】

- (1)ケーブルテレビ局にて配線したアンテナケーブルをケーブル入力に接続して受信してください。
- (2)ACアダプターは必ず付属品をご使用ください。付属品以外のACアダプターを使用した場合、作動しなかったり発熱や発火の恐れがあります。
- (3)電池はプラスマイナスを間違えないで装着してください。電池は指定の電池をお使いください。また、暖房器具の前などの高温になる場所では使わないでください。
- (4)必ずニッケル水素(Ni-MH)電池(単三形)をご使用ください。このラジオは充電機能を備えているため、他の電池(アルカリ、マンガン乾電池など)を使うと液漏れや発熱、爆発の危険があります。災害時などやむを得ず、乾電池を使用する場合は、必ずACアダプターを外してから乾電池を取り付けてください。乾電池を使用している間は、絶対にACアダプターを接続しないでください。

【注意】

- (1)本体は分解しないでください。故障の原因になります。
- (2)本体はしっかりと固定してください。落下して体にあたるとケガをすることがあります。
- (3)電池は、改造、半田付け、変形、分解、短絡、火中への投下、加熱はしないでください。
- (4)ACアダプター、ケーブル入力のアンテナケーブルは固定してください。足にひっかかり転倒してケガをすることがあります。

⑫ 故障かなと思ったら

(1)放送を受信できない。

- ACアダプターが接続されていることを確認してください。AC100Vが通電していることを確認してください。
- 電波が(放送信号)到達しているか確認してください。“電源／音量”スイッチをオンにして“電源”表示緑色LEDが連続点灯していれば電波は正常に届いてます。1回瞬間に消える場合は電波の強さが十分ではありません。弊社までお問合せください。
- (2)5日間以上たっても充電が完了しない。(“充電”表示橙色LEDが連続点灯しない)
 - 電池が弱っているおそれがあります。新しい電池と交換してください。
 - ACアダプターが接続されているか確認してください。
 - コンセントにAC100Vが通電されているか確認してください。
- (3)スピーカーから“ブッブ…”と音がする
 - 電池電圧が極端に低くなっている可能性があります。ACアダプターを接続して5分ほどしてから“電源／音量”スイッチを入れ直してください。
- (4)電池もACアダプターも接続しているのに何も作動しない。
 - 電池電圧が極端に低くなっている可能性があります。5分ほどしてから“電源／音量”スイッチを入れ直してください。
- (5)ACアダプターを抜いても電池に切換わらない。
 - 電池電極や電極金具が汚れていることがありますので綿棒などで清掃してください。

【販売元】

兼藤産業株式会社
〒241-0831 神奈川県横浜市旭区左近山9-5-203
TEL.045-351-0940 FAX.045-353-2225

【製造元】 U R O電子工業株式会社
〒273-0046 千葉県船橋市上山町1-242-1
TEL.047-303-6669 FAX.047-303-6665

